

— 医学系研究に関する情報及びご協力のお願 —

当院では、以下の医学系研究を実施しております。この研究は、検案・解剖業務の過程で得られた情報をまとめることにより行います。この研究は、当院の倫理委員会の承認を得ており、文部科学省及び厚生労働省が策定した「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕

心臓性突然死に寄与する心肥大の実態解明

〔研究実施機関〕

東京都監察医務院、東海大学医学部基盤診療学系法医学

〔研究代表者〕

垣本 由布

〔研究の目的・方法〕

目的： 心臓性突然死のリスクが上昇する心重量閾値を明らかにし、死後診断の精度向上を目指します。また、心肥大が突然死リスクをどれほど増加させるかを明らかにし、突然死の発症予防に役立てます。

方法： 死体検案調書や剖検記録から、年齢、性別、職業、既往症、死亡状況、死因、身長、体重、心重量等の情報を抽出し、疫学分析を行います。

〔研究の対象者〕

平成29年(2017年)1月1日から令和元年(2019年)12月31日までの3年間、東京都監察医務院にて取り扱われた剖検例。20～89歳。死後3日以内に解剖され、腐敗の進行が軽度な症例。

〔個人情報の取扱い〕

利用する情報からは、名前や住所など個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報等は利用しません。

〔研究協力の任意性と撤回の自由について〕

本研究へのご協力については、ご遺族の意思を尊重いたします。研究内容に関して不明な点がある場合や情報の利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。

〔問い合わせ先〕

東海大学医学部基盤診療学系法医学 垣本由布  
〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋143番地 電話 0463-93-1121.